

事業所名 グループホーム上板
 作成日: 平成27年8月3日

目標達成計画

目標達成計画は、評価結果をもとに事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、次のステップへ向けて取り組んでいく目標を具体的に設定し、記入します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の質向上をめざして優先して取り組む点を話し合います。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	新任職員が定着せず人員不足、またサービスの質の向上に向けて取り組むことが難しい。	介護技術及び利用者様への対応についてサービスの質を向上する。	新任職員への業務マニュアルを徹底し指導に工夫することにも、新任職員の想いを聞き取り業務上の現場例と指導	2か月
2	23	入居当初のイベント、お一人お一人のADL低下の予防や重症化や終末期に向けて話し合いが必要となっている。	お一人お一人の状態に応じて話し合いを行い統一したサービス提供ができる。	入居時段階での説明をより詳しくすること共に、体調の変化に応じて家族への連絡相談を徹底し、対応に合わせたサービス提供へと対応する。	2か月
3	1	開業時に作成した理念と玄関や事務所に掲示し、朝礼の時に唱和しているが、理念の意義等について全職員が把握できていない状態となっている。	地域密着型サービスの意義と全職員で、確認し話し合いを促す。	細かい目標などを一週間二週間おきに、ミーティングで話し合い職員に理解を促し、その意義と理念とする。	6か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入してください。